

いいね:4

Q1. 産業の面での提案として、神楽や田んぼアート、町の駅などで工夫して色々な事をしているが、見ていると大きな成果が出ているようには見えない。バラバラの事に投資をするのではなく、方向性を固定して一点に集中して投資をした方が良いのでは?(バラバラだとお金の無駄になる)

●市長からの回答

旧町で始めた事業だったりしますので、残念ながら統一感はありません。まず市として大きなビジョン、グランドデザインを持つ必要があります。なお、そもそも観光業は扱いが難しい産業なので、特に慎重に検討していく考えです。

---

いいね:3

Q2. 福祉について 市内に産婦人科が無いので、せめて市外との提携、助産院利用や遠方へ通うことについて補助を充実してほしい。また、甲田町は待機児童がいるようなので無くなるよう対応してほしい。

●市長からの回答

産婦人科の質問につきましては、10月28日のQ7で回答している通りです。

待機児童の質問につきましては、定員を増やすには保育士を増員する必要がありますが、保育士の募集が上手くいっていないのが現状です。他の町への入園を案内して対応していますが、抜本的な改善策を講じていきたいと思えます。

---

いいね:3

Q3. 移住希望者に専用の窓口があればよい。土日も対応できる人が必要。また、空き家バンクがもっと活用されてほしい。

●市長からの回答

移住希望者のニーズに合うよう検討したいと思えます。なお、空き家バンクについては、広島県内で一番多く利用されています。

いいね:3

Q4. 人口の増加(自然増)を求めるのであれば、私は小児科医の常駐が必要だと思います。小さいお子さんをお持ちの方の多くは、医療の面で不安を抱えているとお聞きします。小児科医の常駐があるだけでも安心感が変わると思います。

●市長からの回答

人口動態は極めて動かし難いため、それ自体を問題とせず、少子高齢化や人口減少によって生まれる制度疲労を解消していくのが適切な対応となります。それとは別に、福祉の観点から子育てへの支援は重要ですので、市民ニーズに沿えるよう関係機関と協議していきたいと思います。

---

いいね:3

Q5. 安芸高田市の小中学校に ICT 機器(電子黒板やタブレットなど)が整備されてきました。しかし、現場の声としては物はそろっても使い方に関する研修など十分に無いため、効果的に使われていない現状があります。GIGA スクール構想実現のためにも、各校に ICT 支援員を一名程度配置していただきたいです。

●市長からの回答

ハードの整備で終わってしまっただけでは意味がありませんので、ICT 支援員の配置も含めてソフトの充実を進めたいと考えています。

---

いいね:3

Q6. 市内各所に、昔の経緯や付き合いなどで残存する市の所有施設などがあり、地元住民や、地元振興会では高齢化等で管理が難しいものがたくさんあります。そのようなものを整理していただくと大半助かります。

●市長からの回答

10月28日のQ25で回答している通りです。

---

いいね:3

Q7. 2018年3月の三江線の廃線が記憶に新しいですが、コロナ禍の影響などでJRの運賃収入減など芸備線でも可能性は高いと思いますが、利用促進やJRを利用した観光客の呼び込みなど安芸高田市の今後の計画があれば教えて頂きたいです。

●市長からの回答

安芸高田市のみでなく広島市や三次市にも関係するので、すぐには廃線にならないにしても、利用が低い駅を縮小するなど可能性はあると思われます。芸備線沿線の市町と協力して、おもてなしイベントなどを継続していく方針です。

いいね:2

Q8. 安芸高田には、お助けワゴンがあるが若者の活用が出来ていないと思います。各町の交通の便の悪さを痛感していますが今後の対策や計画は何かありますか？

●市長からの回答

利用者のほとんどが交通弱者である高齢者であるのが現状です。将来的な展望は、10月28日のQ5の回答のとおりです。

---

いいね:2

Q9. インターネットといえばあじさいネット1択で独占されており、選択肢がない。どこか競争を増やせないのか。

●市長からの回答

民間事業者が入れないため、市が整備した経緯があるようです。

---

いいね:2

Q10. 三江線が2018年に廃線になった時に廃線になってから行動したが撤回にもならず“無くなってから気付く”、“無くなるのが決まってから何かをするのでは遅い”という声が多くあがった。廃線になる時に騒ぐのでは無く今から何か対策が必要なのではないのでしょうか

●市長からの回答

Q7の回答のとおりです。

---

いいね:2

Q11. 安芸高田市には6校中学校がありますが、吉田中学校以外は各学年一クラスです。無駄を無くすために統廃合はやむを得ないと思います。反対はあるとは思いますが、市内の中学校を6校から2校または1校程度にするべきだと思います。市長としてはいつまでに実行する考えがあるのでしょうか。

●市長からの回答

この議論は昔から存在しており、10年程度前から説明会やアンケート調査などが行われています。できるだけ早く統廃合に着手する必要がありますので、任期である4年間で方向性を出したいと思います。

いいね:1

Q12. 生活環境については賃金の低さに対して出費が大きいので正直しんどい。公共交通機関がほぼなく車での生活が必須。また、労働時間が長い割にも賃金が低いので何か対策を講じて欲しい。地域で雇用されたくとも安い、辛い、自由時間が少ないというところが多く、妥協できる範囲内でも条件に合わないで移動が辛くとも他の市へ通勤している。

●市長からの回答

市内で十分な雇用が生まれるよう産業創出を目指す考えです。

---

いいね:1

Q13. 安芸高田神楽も鬼滅の刃ブームに乗っかれないでしょうか？

●市長からの回答

そう思います。創作神楽に積極的な団があれば、種々の支援を検討します。

---

いいね:1

Q14. 今までの経験から広島県内でも安芸高田市の知名度の低さを痛感している。先般の報道で全国的に報道されたがもっと良いもの(魅力的なことやもの場所など)で安芸高田市のイメージを払拭していきたい。

●市長からの回答

敢えて言えば、危機を脱していく姿そのものが、正に名誉挽回の機会になると考えます。

---

いいね:1

Q15. 広島県内ですら安芸高田市の知名度はとても低い。広島市内の人に言ってもわからないと言われることが多数。

●市長からの回答

例えば、神楽では一定の認知度を得ていると思われます。もっとも、まだまだキラーコンテンツを拡充していく考えです。

いいね:1

Q16. 田んぼアートのデザインを鬼滅の刃とコラボ(具体的にはたかたんが鬼滅の刃の主人公たんじろうの服を着てるなど)をすれば観光客が増えるのではないかと思います。時間はかかると思います。

●市長からの回答

10月28日のQ11の回答のとおりです。

---

いいね:1

Q17. 医療に関してですが、吉田病院では電子カルテを導入しておらず、浜田市長時代から導入の話はありましたが、職員の働き方改革の為に必要だと思います。安芸高田市が補助するなど電子カルテ導入に安芸高田市の取組が必要だと思います。=他の産業から安芸高田市の魅力が高まり企業が集まるのが理想です。

●市長からの回答

適宜協議を進めます。

---

いいね:1

Q18. 石丸市長へ もし次期、市長を存続されなくても、安芸高田市に定住し続ける気持ちはおありですか？

●市長からの回答

他のまちに住んで、戻ってくる、また他へ出掛ける、そういう自由な時代になったと認識しています。だからこそ、「住みたい」と思えることが重要になります。どこに住むかは、そのとき何をしているか、何をしたいかによると思います。

---

いいね:1

Q19. 教育に高い関心を持っている人が多いですが、教育現場に一番求めることは何ですか。

●市長からの回答

子供を最優先する姿勢です。保護者や教員の都合で、子供に不利益が及ばないように意識の徹底が求められます。

いいね:1

Q20. 部活動への選択入部制、生徒指導規程の見直しについて市長はどのようにお考えですか。現時点としてやりたくないけどしょうがなく部活に入っている人なども多数いる現状です。

●市長からの回答

もっと自主性を尊重する教育が望ましいと考えます。

---

いいね:0

Q21. それから、ハコモノの大きい工事よりも幹線道路の修繕をしてほしい。県道37号線は頻繁にトラックも通るために酷く痛み、場所によってはかなり深い轍ができておりハンドルが取られるレベル。

●市長からの回答

管轄があるため、適切に要望を纏め応じていきます。

---

いいね:0

Q22. 第三者機関のいじめホットラインを常設してほしい。手紙、電話、メール、Twitter など広く窓口を。10年経っても同級生から受けたこと、教師複数名による監禁と恫喝や人格否定、スクールカウンセラーが機能していなかった、養護教諭が自分の感情で特定の人物に対して不平等な対応を行う、教育委員会が機能していない等トラウマを思い出す

●市長からの回答

現状を再確認し、改善に努めます。

---

いいね:0

Q23. 石丸市長になってやっと本来の政治(市民のための)になってきたと感じています。無駄なものやいけないことをちゃんとただせる世の中を作りたいです。成長や発展を求めるなら何事も挑戦が必要だと思います。誇れる街、安芸高田を市長と共に作りたいです。

●市長からの回答

惰性は道を誤る原因になります。政治も行政もそうです。絶えず存在意義を確認し、常に目標に向けて前進していく姿勢が求められます。

いいね:0

Q24. 休日に神楽門前湯治村(美土里町)に行くが、お客さんがほとんどいない。広島市内からせつかく来れる芸備線があるのにアクセスが悪いと思います。改善が必要ではないでしょうか？

●市長からの回答

確かに交通アクセスに改善の余地はあります。もっとも、広島市内から1時間程度の立地で集客力が落ちているのは、コンテンツそのものに課題があると言えます。ゆえにコンテンツの改善が急務となります。

---

いいね:0

Q25. コロナの影響でインターネットの必要性が急速に高まっていますが、行政においてはネットマナー・ネットリテラシーの指導はどのようにされていますか。もしくは、そういった指導はそもそも必要だと思われませんか。

●市長からの回答

ネットに関するセキュリティは色々と設けられています。マナー等については、コンプライアンスという観点から一定の教育は必要ですが、基本的に個人レベルで対処すべきだと考えます。

---

いいね:0

Q26. 鬼滅コラボだと一過性になってしまうのである程度ロケーションで施設があるといいのでは？毛利元就を主軸にすると運営しやすい？オタク界隈では和系作品は定期的に流行ります。

●市長からの回答

参考にしたいと思います。

---

いいね:0

Q27. 追加です。空き家バンクの活用については、利用率というよりも、登録数の少なさ、価格の基準がないため相応でない価格があると思われる部分を改善してほしい。もっと、空き家の所有者に周知、説明する仕組みがあればよいと思います。

●市長からの回答

当市の登録数は県内で最多に位置します。ただ、空き家バンク全体として、価格設定といった部分で市場原理がうまく機能していないため、システムの改善が必要だと考えます。

いいね:0

Q28. 空き家が多いならゲストハウスの事業を格安で行うというのはどうですか。空き家の古さをポジティブに売り出せば、意外と多くの人が来ると思います。

●市長からの回答

空き家は全国的な問題となっているので、単に古さというだけで付加価値はそれほどありません。街並みにまで昇華させるなど工夫が必要ですが、観光産業に関する投資は慎重に判断したいと思います。

---

いいね:0

Q29. 既に大流行している鬼滅の刃とコラボするのではなく、これから流行りそうなコンテンツを探した方が将来に繋がると思います。

●市長からの回答

その通りだと思います。

---

いいね:0

Q30. 学校統廃合は賛成。ですが、スクールバスの運営頻度など遠方から通う子にもしっかりフォローを欲しい。

●市長からの回答

極力、デメリットを解消する対応は必要です。ただ、デメリットが残っても、それを上回るメリットが享受できれば、統廃合は正当化され得ると考えます。

---

いいね:0

Q31. 今日参加された皆さんはどのように今日の会を知りましたか？私は知り合いが facebook でシェアしていたからです。あんまり周知されていない気がしました。

---

いいね:0

Q32. 今日のことは Twitter で知りました。



10月31日(土) 10:00 Akitakata Meet-up～#市長と語ってみる～

いいね:0

Q33. 教育にはいじめの根絶、握り潰さず、クリーンな状態を求めます。また、フリースクールやオンライン授業など選択肢も増やして欲しい。

●市長からの回答

教育の機会がしっかりと保たれるよう改善に努めます。